

販売名：マッサージチェア M057

品番：OH-5000

医療機器認証番号：302AKBZX00091000
類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

取扱説明書

添付文書

保証書付
裏表紙にあります

設置方法については、
8～12ページに従って
行ってください。

安全上のご注意

安全上のご注意 2

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき 6

設置と組み立て

本体と付属品を確認する 8
組み立て 10

毎回マッサージをはじめる前に

確認する内容 17
リクライニング・脚部の調節、収納のしかた . . 18
自動リクライニングボタンについて . . 19

マッサージの使い方

マッサージコースの使い方 20
マッサージの終了について 22
部位集中の使い方 23
マニュアル(もみ技)の使い方 25
設定の使い方 27
途中でマッサージを変更するとき . . 28
チャイルドロックを設定する 29

お手入れ/Q&A/仕様/保証とアフターサービス

お手入れと保管のしかた 30
Q&A 33
故障かなと思ったら 34
保証とアフターサービス 35
仕様 36

使用目的または効果

あんま、マッサージの代用



疲労回復・血行をよくする・筋肉の疲れをとる
筋肉のこりをほぐす・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解

一般家庭で使用する

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用の前に、「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- お読みになされた後は、いつでも見ることできる場所に必ず保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。



安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と内容は、次のようになっています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡や重傷を負う可能性のある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、* 物的損害が発生する可能性がある内容を示します。

* 物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

＜絵表示の例＞

	⊘記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。 （左図は、分解禁止）
	●記号は、強制（必ず守ること）を示します。 （左図は、電源プラグをコンセントから抜く）

- 本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に、必ず保存してください。

⚠ 警告

使用前には、必ず背もたれ部のカバーが破れていないか確認する。
またその他の部分にも破れがないか確認する。(どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)

カバーが破れた状態で使用すると、感電やけが、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあります。

次の人は、使用前に医師に相談する。

- ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
- 悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中、または出産直後の人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人
- 体温 38℃以上(有熱期)の人
(例:急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期、衰弱しているとき。)
- 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)を骨折している人、捻挫・肉離れなどの急性[とう(疼)痛性]疾患の人
- 背骨(脊椎)に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人
- 椎間板ヘルニア症の人 ● 腱鞘炎の人
- その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人

動けなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先またはお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。事故やけがのおそれがあります。

リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲(本体の後部、前部、側部、下部など)に人やペット、物がいないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

リクライニングするときや脚部を動かすときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。

- 椅子の下側 ● 背もたれ部と座部、肘掛部の隙間 ● 脚部と座部、肘掛部の隙間
 - 脚部の下側、脚部の裏側
- 故障やけがのおそれがあります。

次の人は、使用しない。身体に異常が起こる場合があります。

- 医師からマッサージを禁じられている人
(例:血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)

本体(背もたれ部、脚部、腕部など)のカバーを取り外した状態で使用しない。

また、破れたり破損した状態で使用しない。

カバーが外れたり破れた状態で使用すると、衣服や髪が巻き込まれけがのおそれがあります。

交流 100V 以外の電源は、使用しない。火災や感電の原因になります。

破損している電源コードや電源プラグを使用しない。

感電やショート、火災の原因になります。

破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。

電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。

感電やショート・発火の原因になります。

お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。



感電やけがのおそれがあります。

お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。故障やけがのおそれがあります。




ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。感電のおそれがあります。

安全上のご注意

警告

	浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

注意

	使用時間は1回15分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。 <お願い> 1日の使用は1人30分以内にしてください。
	健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 ● 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 ● 骨や内臓に起因する腰痛の人 ● 打ち身やねんざしやすい人 ● 乗物酔いの激しい人 ● 過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康をそこなうおそれがあります。
	水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。
	操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。
	しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本品が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。
	使用前に、本体（背もたれ部、脚部）に異物かはさまっていないか確認する。 事故やけがのおそれがあります。
	もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときや使用しても効果があらわれない場合は、 直ちに使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	本品の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、 医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	使用後は背もたれ部を完全に起こし、脚部を完全に下ろす。事故やけがの原因になります。
	使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。
	コード類はねじれをほどこいて保管する。感電や火災、故障の原因になります。
	使い始めは、弱い刺激でマッサージする。けがのおそれがあります。
	アースを確実に取り付ける。 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
	停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 再通電されたとき事故の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。 感電や、ショートして発火の原因になります。
	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜き、電源プラグのほこり等は定期的にとる。 ほこりや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。ほこりは乾いた布でふいてください。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけがのおそれがあります。

注意

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

- 傷つけない ● 破損させない ● 加工しない ● 無理に曲げたり、引っ張らない
- ねじらない ● 束ねない ● 重いものを載せない ● 挟み込まない

感電や火災、故障の原因になります。

食後すぐや、飲酒後は使用しない。気分が悪くなったり、事故やけがのおそれがあります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。
また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。火災の原因になります。

背もたれ部、脚部、肩部に乗ったり、座部に立ったりしない。

利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニングしているときは、脚部や座部の前の方に乗らない。

利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニングしているときや、脚部が出ている状態で、無理に乗り降りしたりしない。

利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

脚部と座部の間に脚や手を入れない。けがのおそれがあります。

脚部に脚を乗せて乗り降りしない。故障やけがのおそれがあります。

付属品以外は使用しない。故障の原因になります。

マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。けがのおそれがあります。

頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。けがのおそれがあります。

腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。事故やけがのおそれがあります。

もみ玉に素肌をあてない。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。

体調不良やけがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。

けがのおそれがあります。

使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

本体に2人以上乗らない。故障やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。

変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。

他の治療器を同時に使用しない。事故や体調をくずすおそれがあります。

人や物を乗せて移動しない。また、脚部を出したまま移動しない。故障やけがのおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。

床面に傷がつくおそれがあります。

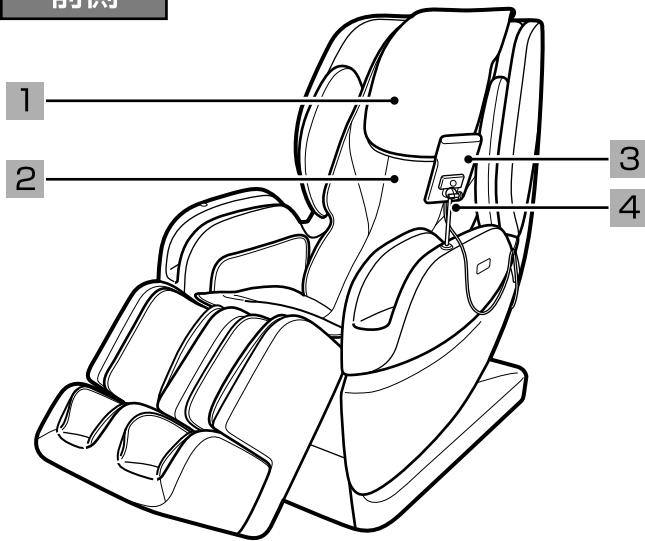
本体を倒したり、強い衝撃を与えない。故障やけがのおそれがあります。



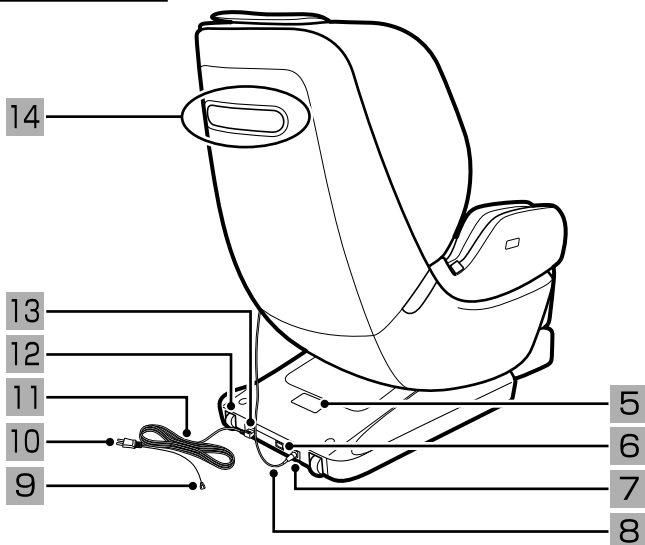
各部のなまえとはたらき

本体

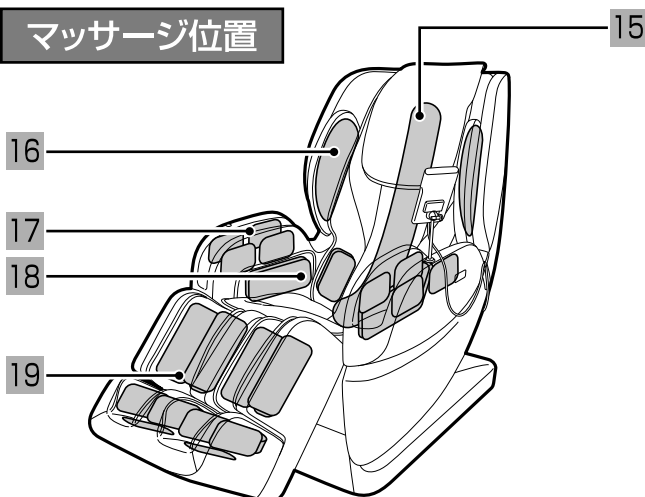
前側



後側



マッサージ位置



前側

- 1 枕
マッサージをするときは、後ろに回してください。
- 2 背もたれ
この上にゆったりともたれてください。
- 3 リモコン
本体の操作を行います。
- 4 リモコンスタンド
リモコンを収納できます。

後側

- 5 定格シール
- 6 電源スイッチ(主電源)
ご使用後は「OFF」にしてください。
- 7 リモコンコード差込口
- 8 リモコンコード
- 9 アース線
- 10 電源プラグ
- 11 電源コード
- 12 キャスター
- 13 インレット(電源コード差込口)
- 14 持ち手

マッサージ位置

- 15 肩部～座部
肩～尻まで広範囲にマッサージを行います。
- 16 肩部
肩部のエアーマッサージを行います。
- 17 腕部
腕部のエアーマッサージを行います。
- 18 腰部
腰まわりのエアーマッサージを行います。
- 19 脚部
脚部のエアーマッサージを行います。

リモコン

表示部(タッチパネル)

指で押して操作してください。

入/切ボタン

マッサージの準備および終了と、
マッサージ終了後のもみ玉の
収納を行います。

※約3分間操作しない状態
が続くと、自動で画面表
示が消えます。
画面を表示したい場合は
「入/切」ボタンを押して
ください。

リクライニングボタン

背もたれ部・脚部の角度を調節
できます。

自動リクライニングボタン

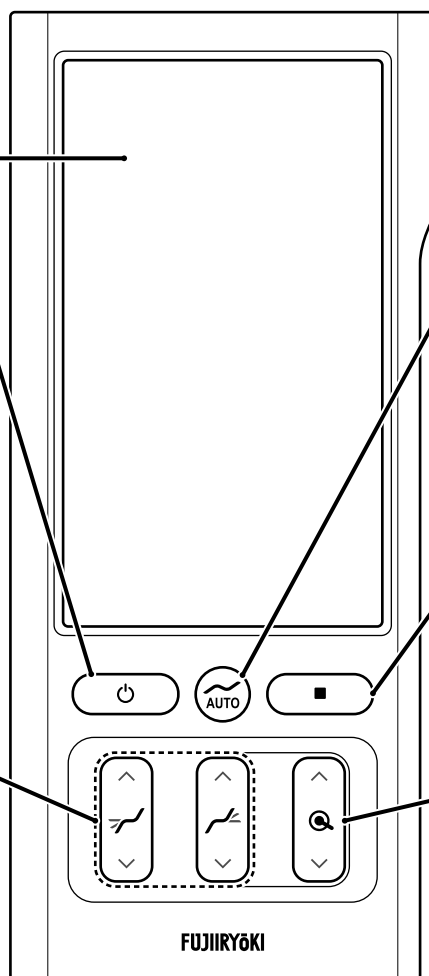
- ・設定した角度まで自動でリク
ライニングします。
- ・設定したリクライニング角度
のときに押すと、背もたれが
起き上がり、脚部が下がります。

急停止ボタン

全ての動作を停止します。
(すぐにマッサージを停止した
いときに押してください。)

もみ玉位置調節ボタン

もみ玉の位置を調節できます。
(手動:ポイント/各部位のとき)
また、肩位置合わせ時にもみ玉
位置を微調節します。



設置と組み立て

本体と付属品を確認する

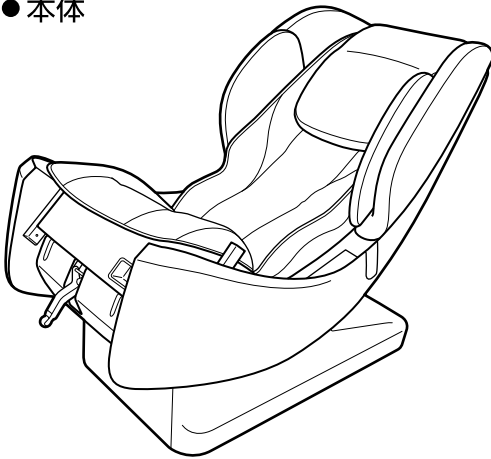
⚠ 注意

付属品以外は使用しない。
故障の原因になります。

取扱説明書などの書類

- 取扱説明書
- 組立てチラシ
- カンタン操作ガイド
- 搬入チラシ
- 日本ホームヘルス機器協会チラシ

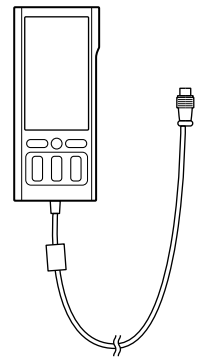
● 本体



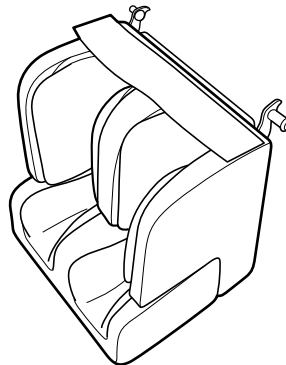
● 電源コード



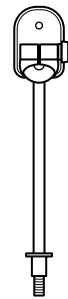
● リモコン



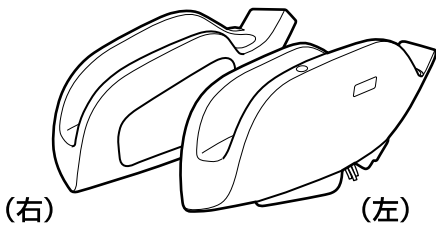
● 脚部



● リモコンスタンド



● 腕ユニット(右)(左)



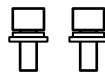
● オットマン取付 カバー(左右共通)



● 六角レンチ(M5)



● 脚部取付ネジ (M5) : 2 本



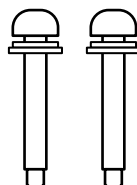
● リモコン固定ネジ



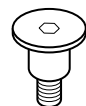
● 六角レンチ(M8)



● 腕ユニット取付ネジ (M8) : 2 本



● リモコンスタンド 取付穴用キャップ



本体の設置場所を決める

警告

浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。
感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。

注意

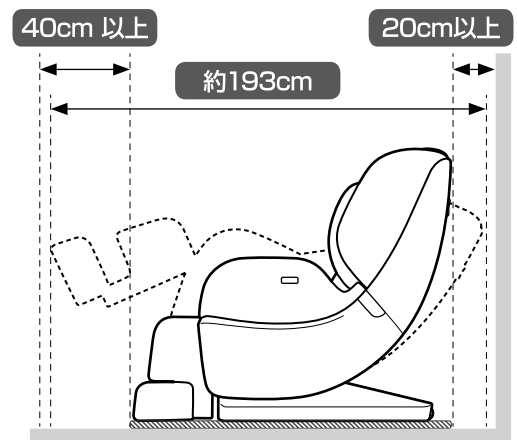
水平な場所で使用する。
故障や事故の原因になります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。火災の原因になります。

リクライニングできるように、後方向に 20cm 以上のスペースを必ず確保し、水平なところに設置する。

- リクライニングしたときや、脚部を出したときに周囲にあたらぬようあらかじめ、前方向に 40cm 以上、後方向に 20cm 以上のスペースをあけてください。

- リクライニングしたときに脚部も上がります。
- たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。
- 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど、高温になるところへの設置は避けてください。本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。



ご使用前の準備

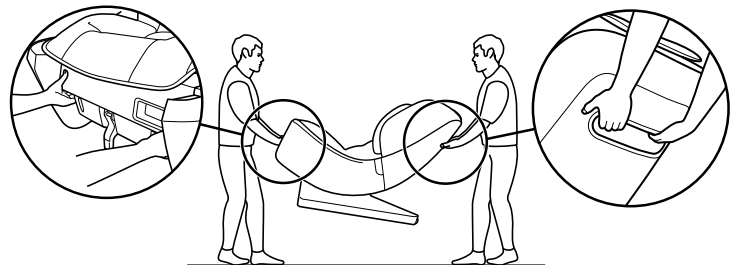
本体を設置する

注意

人や物を乗せて移動しない。
故障やけがのおそれがあります。
木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。
床面に傷がつくおそれがあります。
電源コードやリモコンコードを本体に取り付けたまま移動しない。
故障の原因になります。

背もたれ部が倒れた状態で、本体前面と背もたれ部の持ち手を持ち、持ち上げて移動する。(右図参照)

- 重量物ですので、必ず 2 人以上で運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。
- 電源コードやリモコンコードを本体に取り付けたまま移動しないでください。



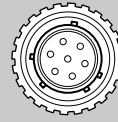
最小搬入幅 約 74cm
(組立前本体幅 72cm+ 養生 2cm)

設置と組み立て

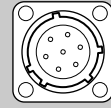
リモコンコードを取り付ける

1 リモコンコードのコネクタの凸と、差込口の凹の位置を合わせて差し込む。

- 差込口は本体後側の右下部にあります。
- 凸凹の位置を合わせてしっかり差し込んでください。
- 付属のリモコンコード以外は使用しないでください。
- リモコンコードやコネクタが傷んだり、コネクタのプラグにゴミがついていないか確認してください。

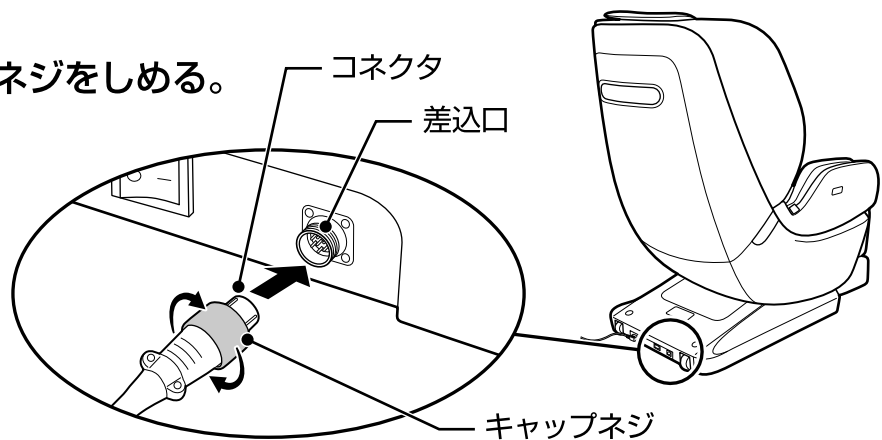


コネクタ
(凸…5か所)



本体側差込口
(凹…5か所)

2 コネクタのキャップネジをしめる。



電源コードを取り付ける

警告

交流 100V 以外の電源は、使用しない。 火災や感電の原因になります。

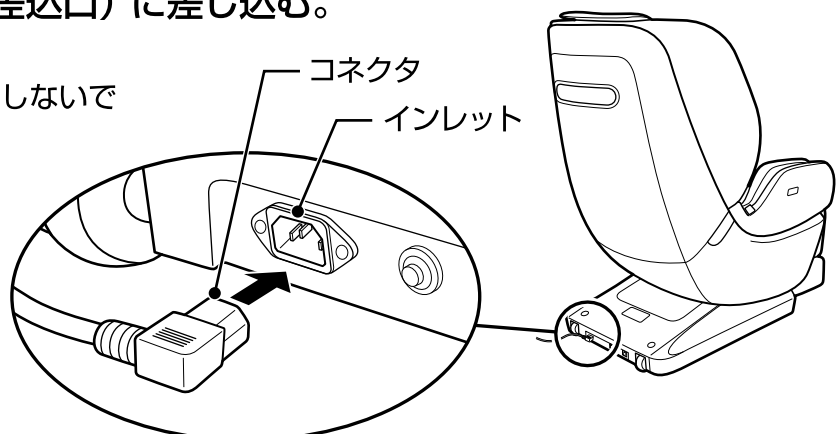
電源プラグやコネクタは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。 感電やショート・発火の原因になります。

破損している電源コードや電源プラグを使用しない。

感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。

1 電源コードのコネクタを本体後側の左下部のインレット（電源コード差込口）に差し込む。

- しっかり差し込んでください。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、電源プラグにゴミがついていないか確認してください。



アースを取り付ける

! 注意

アースを確実に取り付ける。
アースを取り付けていないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

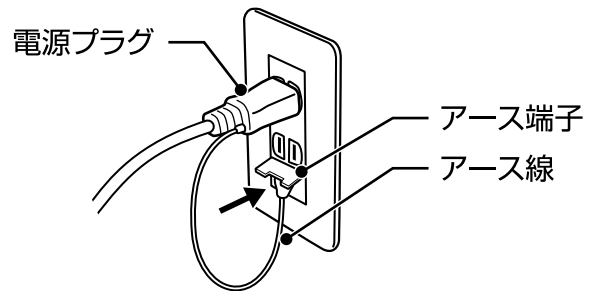
- 接続してはいけないところ
ガス管……………爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針 …… 落雷のとき危険です。
水道管 …………… 途中がプラスチックの場合は、アースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

アース線を電源コンセントのアース端子に取り付ける。

電源コンセントにアース端子がない場合

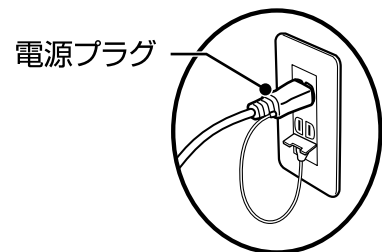
ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事(D種<第3種>設置工事・有料)をしてください。



電源を入れ、背もたれ部を起こす

1 電源プラグをコンセントに差し込む。

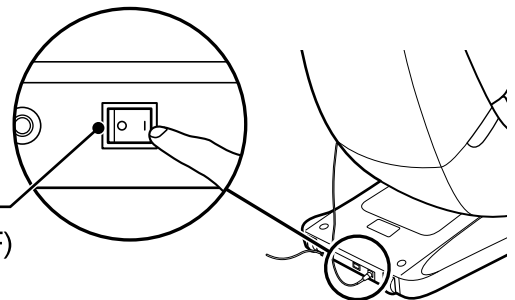
- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、
- 電源プラグにゴミが付いていないか確認する。



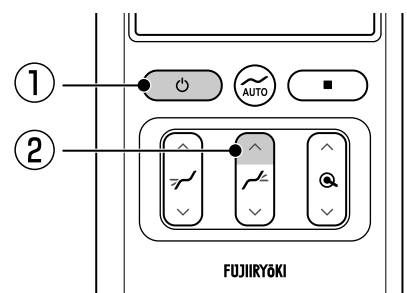
2 本体の電源スイッチ（主電源）を「ON」にする。

- 電源スイッチは本体後側の下部にあります。

電源スイッチ
(I … ON / O … OFF)



3 リモコンの (1) を押して電源を入れ、リクライニングボタン (2) を押して、背もたれ部を起こす。

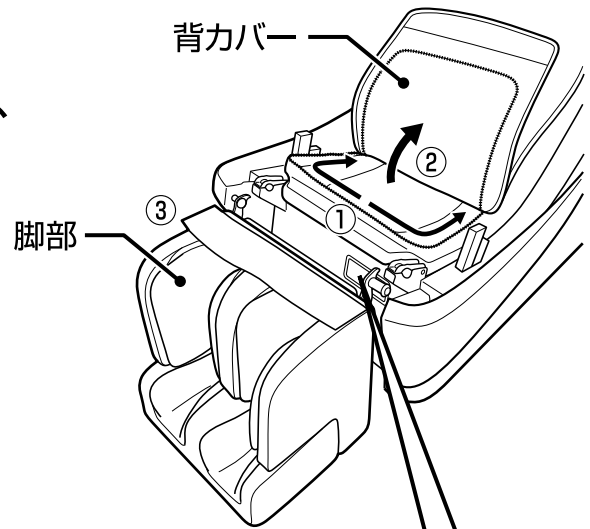


4 リモコンの (1) を押して電源を切り、本体の電源スイッチ（主電源）を「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。

設置と組み立て

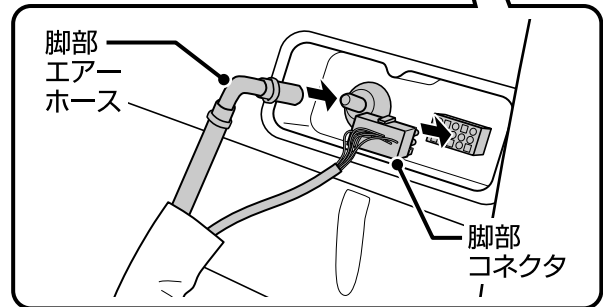
脚部を取り付ける

- 1** 背カバーのファスナーを尻のあたりまで開けて (①)、カバーをめくり (②)、脚部を本体前側に置く (③)。

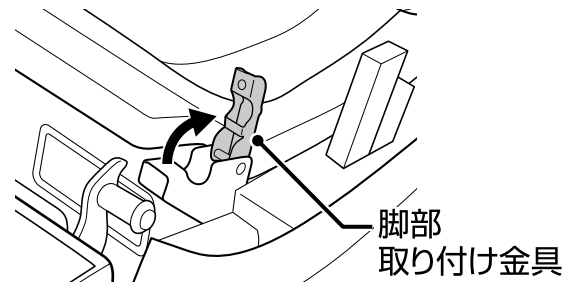


- 2** 脚部のエアーストックとコネクタを本体に接続する。

- ホース、コードがねじれた状態で取り付けないようにしてください。
- しっかり差し込んでください。

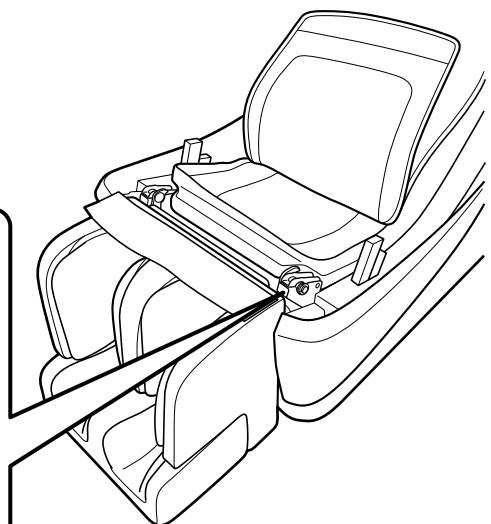
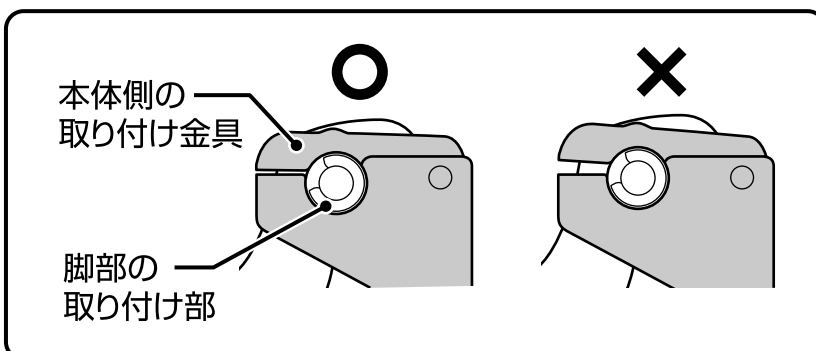


- 3** 本体側の脚部取り付け金具を開く。



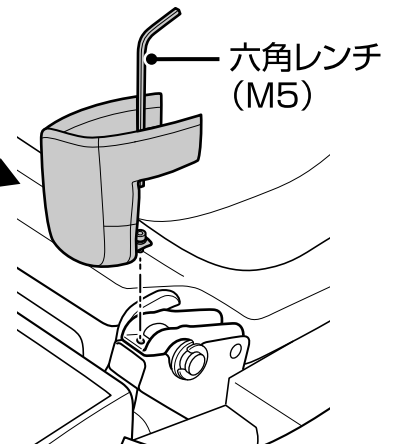
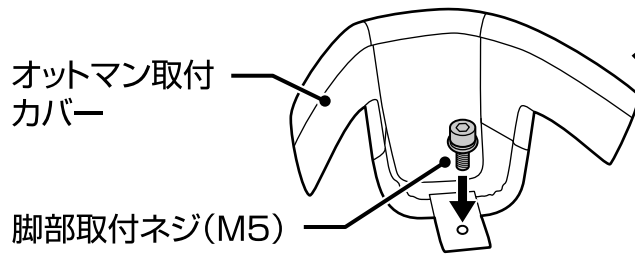
- 4** 脚部の取り付け部を、本体側の取り付け金具にはめこみ、取り付け金具を閉じる。

- ぐっと押し込むように、はめ込んでください。
- 取り付け金具がすき間なくしっかり閉じるか確認してください。



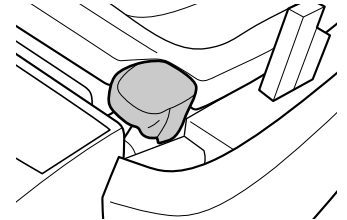
5

① オットマン取付カバーに、脚部取付ネジ (M5) を通し、六角レンチ (M5) で固定する。



② 脚部取付金具にオットマン取付カバーをかぶせて、面ファスナーをとめる。

- きちんと取り付けないと、事故やけがのおそれがあります。
- 右側も同様に取り付けてください。



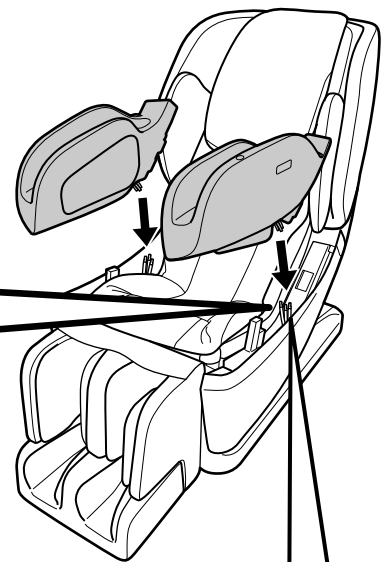
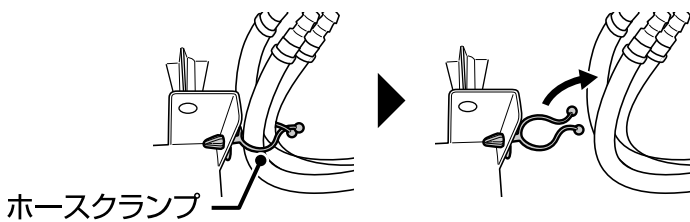
腕ユニットを取り付ける①

1

本体側のホースを留めているホースクランプを開いて、ホースの固定をはずす。

- ホースクランプで固定したままだと、ホースの折れの原因になります。

※必ずホースクランプを開いて、ホースの固定を外してください。



2

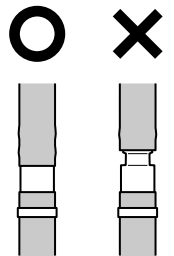
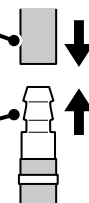
腕ユニットのホース (青・黄・黒) を本体側のホースの色と合わせて接続する。

- ホースがねじれた状態で取り付けないようにしてください。
- ホースはしっかり差し込んでください。
- 1 で外したホースクランプは、外したままにしてください。

※しっかり差し込んでください。

腕ユニットの
ホース

本体側の
ホース

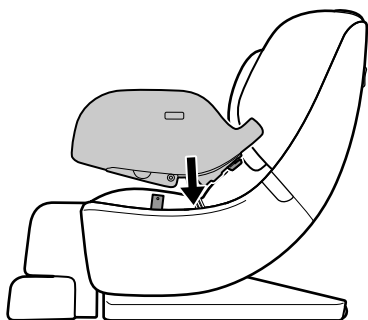
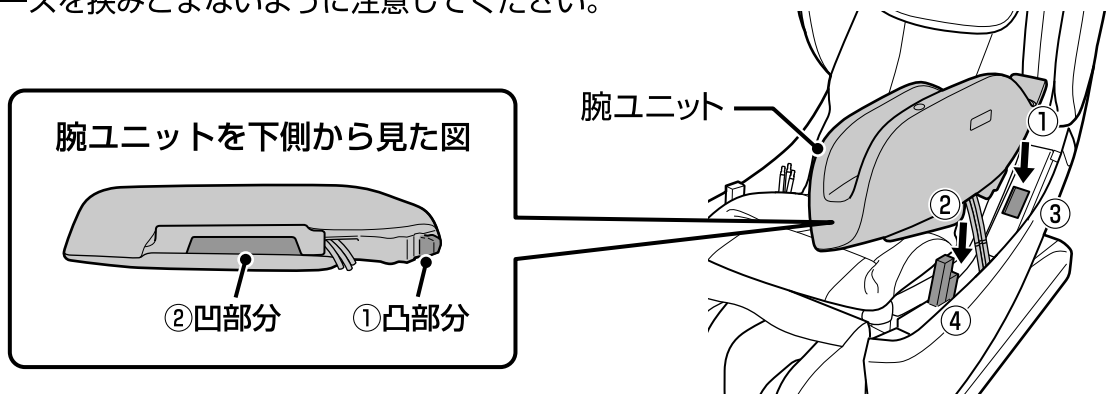


設置と組み立て

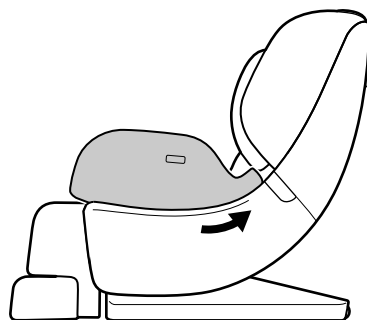
腕ユニットを取り付ける②

3 腕ユニットの凸部分(①)と凹部分(②)を、本体側の凹部分(③)と凸部分(④)に合わせ、はめこむ。

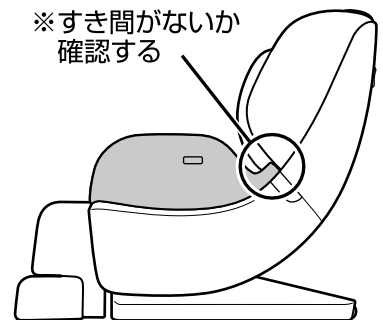
- 腕ユニットの凸部分(①)を本体側の凹部分(③)に入れてから下に下げ、背もたれ側に押し込むようにするとしっかり入ります。
- はめ込んだ後、すき間がないか確認してください。
- ホースを挟みこまないように注意してください。



凸部分と凹部分の位置を確認しながら腕ユニットをはめこんでください。



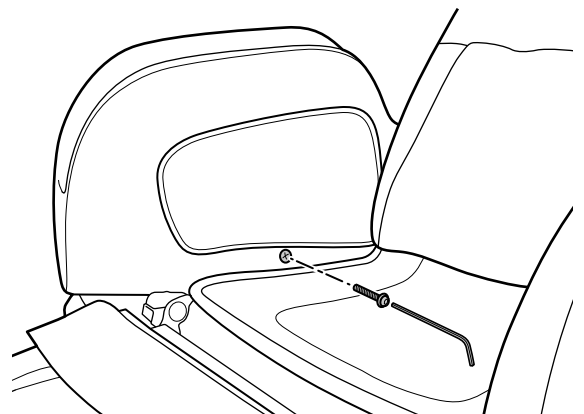
腕ユニットを背もたれ側に押し込むようにスライドさせます。



腕ユニットと本体の間にすき間がないか確認します。

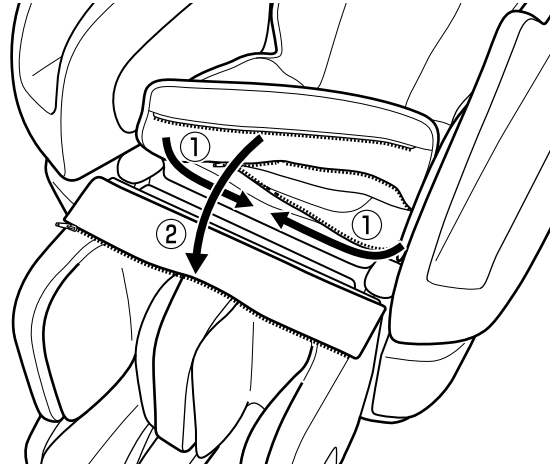
4 腕ユニットをネジで固定する。

- 腕ユニットの下側にあるネジ穴に、腕ユニット取付ネジ(M8)を差し込み、六角レンチ(M8)でしっかりと留めてください。
- ネジがうまく入らない場合は、腕ユニットがきちんとはまっていない可能性があります。腕ユニットが正しい位置にはまっているか確認してください。



5

- ①めくっていた背カバーを戻し、裏側のファスナーを閉じる。
- ②背カバーと脚部のファスナーを合わせて閉じる。



リモコンスタンドを取り付ける①

1

リモコンホルダーの調節ネジを緩めて、リモコンバーからリモコンホルダーを取りはずす。

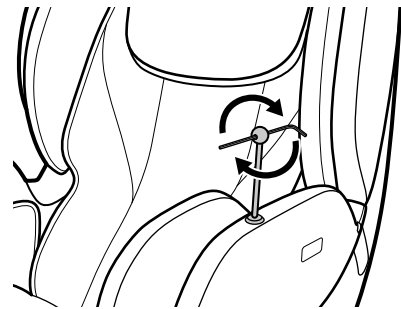
- 調節ネジを最後までゆるめたら、リモコンホルダーを引っ張るようにして取りはずしてください。



2

リモコンバーを取付部に差し込む。手で仮止めしたあと、六角レンチ (M8) を穴に通して回し、しっかり固定する。

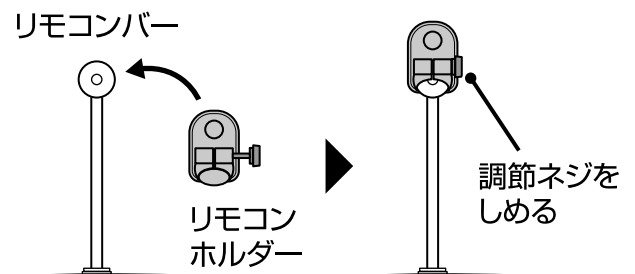
- しっかりと固定してください。



3

リモコンホルダーをリモコンバーに取り付け、調節ネジをしめる。

- 調節ネジの締め具合によって、リモコンホルダーの傾き加減を調節できます。

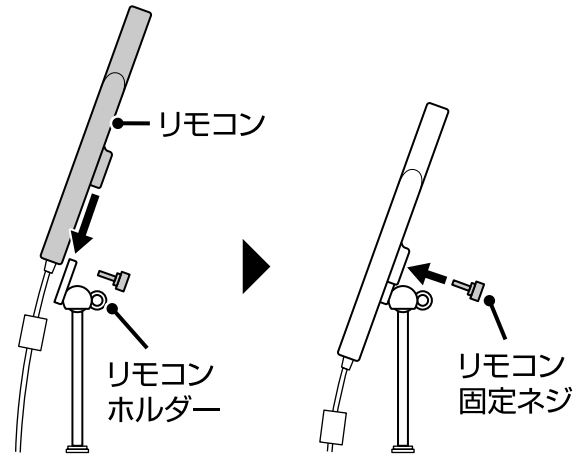


設置と組み立て

リモコンスタンドを取り付ける②

4 リモコン固定ネジをゆるめてから、
リモコンをリモコンホルダーにとりつける。

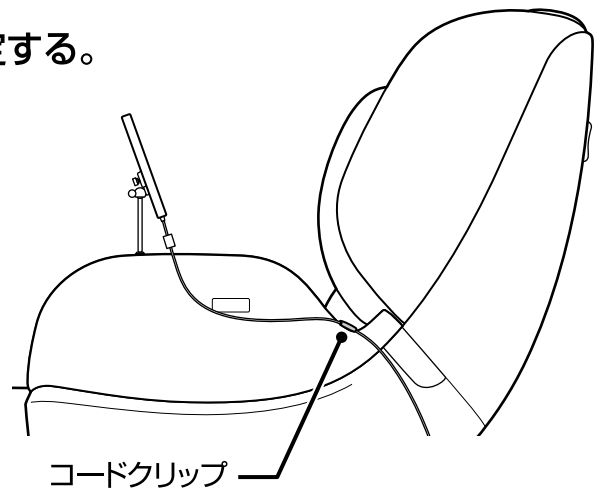
- リモコンをリモコンホルダーに固定する場合は、
リモコン固定ネジをしめて固定してください。



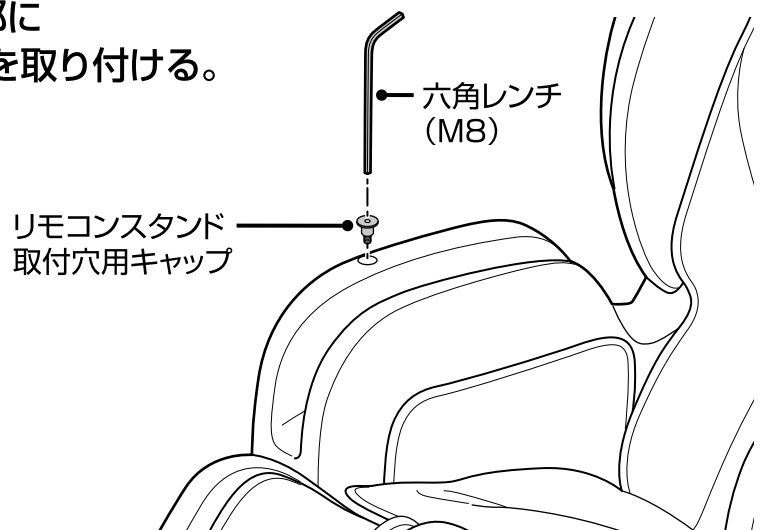
5 コードクリップ (面ファスナー) で
リモコンコードがたるまないように固定する。

注意

- コードがたるんでいると、足や本体に
引っかかり、断線のおそれがあります。



6 逆側のリモコンホルダー取付部に
六角レンチ (M8) でキャップを取り付ける。



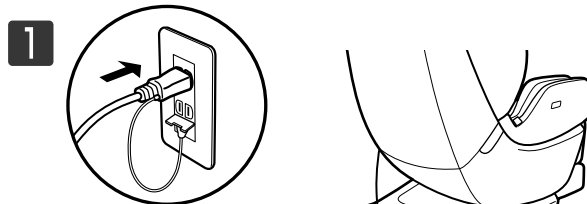
毎回マッサージをはじめる前に

電源を入れる

⚠ 警告

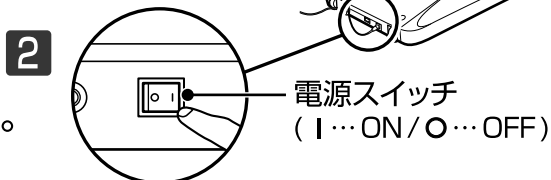
- 交流 100V 以外の電源は使用しない。火災・感電の原因になります。
- 破損している電源コードや電源プラグを使用しない。感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客さま相談窓口にて修理を依頼してください。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。感電・ショート・発火の原因になります。


1 電源プラグをコンセントに差し込む。




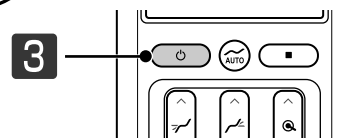
2 本体の電源スイッチ（主電源）を「ON」にする。

- 電源スイッチは本体後側の下部にあります。



3 リモコンの  を押して、電源を入れる。

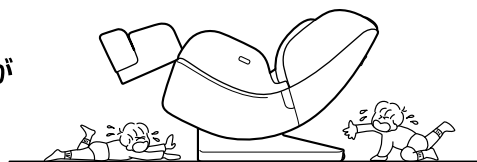
- メニュー画面が表示されます。
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。
-  を押して、メニュー画面が表示されないと、操作ができません。



確認する内容

1 周囲を必ず確認する。

本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペットがいないこと、物が無いことを確認する。




2 本体を確認する。

- ① 枕を上げて背もたれが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。




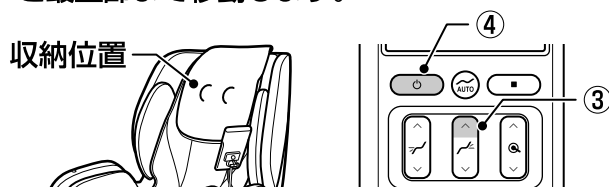
③ 座る前に背もたれ部と脚部の状態を確認する。

- 背もたれ部が倒れた状態や脚部が出た状態で、無理に座ろうとすると、故障やけがをするおそれがあります。

リクライニングボタン  を長押しし、背もたれ部と脚部を収納してください。

④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。

- もみ玉は通常、収納位置（背もたれの最上部）にあります。
もみ玉が収納位置にない場合、 を押すと最上部まで移動します。



- ② ご使用前に、本体（背もたれ部、脚部）に異物がはさまっていないか確認する。

リクライニング・脚部の調節、収納のしかた

お願い

- マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さを確認しながら徐々に倒してください。
- マッサージ中やもみ玉収納中にリクライニングさせると、マッサージ動作や収納動作が一時停止します。
- 製品の安定動作の為、ボタンを押してからリクライニングや脚部が動作するまでに時間がかかる場合があります。

リクライニングの角度調節のしかた

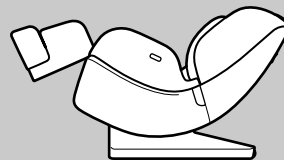
⚠ 警告

- リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

⚠ 注意

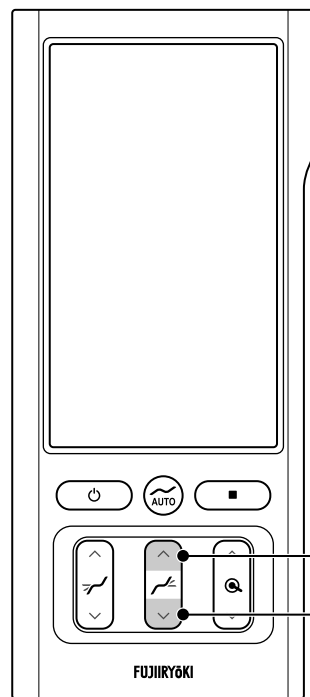
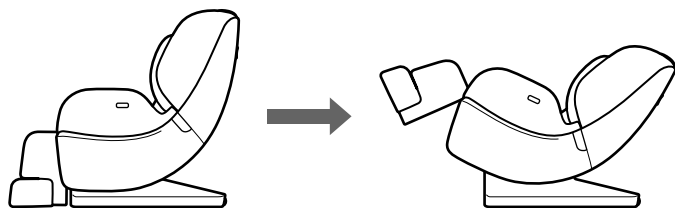
- リクライニングした状態や、脚部が出た状態で、無理に乗り降りしたりしない。故障やけがのおそれがあります。

※ 脚部が出た状態や、リクライニングした状態で、無理に乗り降りしないでください。事故やけがのおそれがあります。



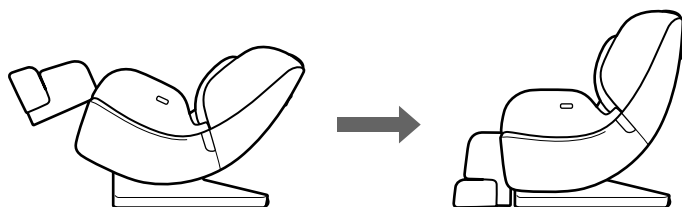
1 リクライニングを倒すときは、リクライニングボタン を長押しする。

- 押し続けると、背もたれ部が倒れ、脚部が上がります。
- 完全に倒れると、“ピピピッ”音が鳴ります。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。
- マッサージ動作中にリクライニングさせると、マッサージ動作が停止します。リクライニング終了後、マッサージ動作が再開します。



2 リクライニングを起こすときは、リクライニングボタン を長押しする。

- 押し続けると、背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。
- 完全に起きると、“ピピピッ”音が鳴ります。
- もみ玉収納時にリクライニングを起こすと、収納動作が停止します。リクライニング終了後、もみ玉の収納が再開します。



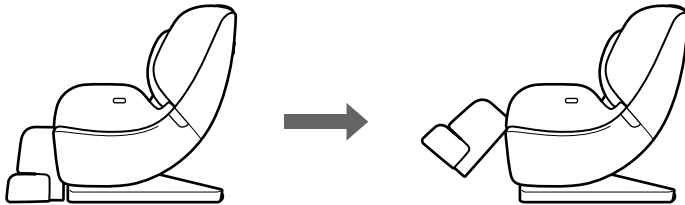
脚部の角度調節のしかた

⚠ 注意

- リクライニングした状態や、脚部が出た状態で、無理に乗り降りしない。事故やけがのおそれがあります。
- 脚部に脚を乗せて乗り降りしない。故障やけがのおそれがあります。

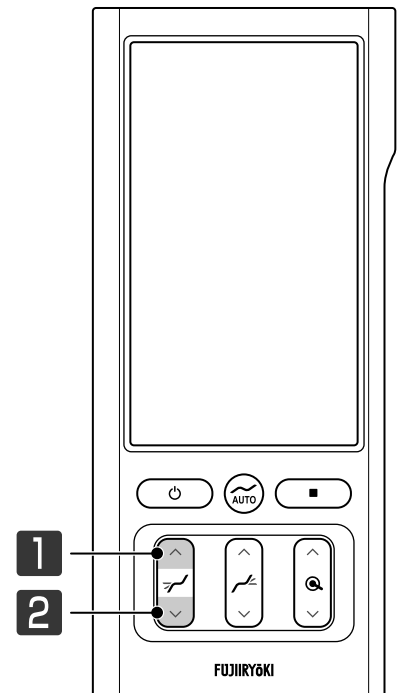
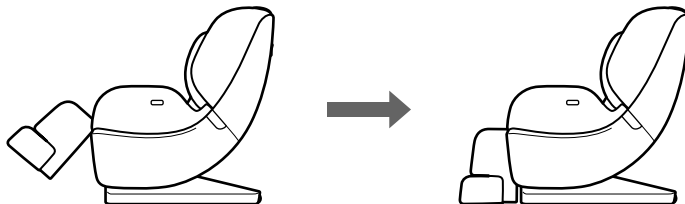
1 脚部を上げるときは、脚部ボタン を長押しする。

- 脚部が完全に上がると、“ピピピッ”音が鳴ります。



2 脚部を下げるときは、脚部ボタン を長押しする。



- 脚部を下げるときは、必ず脚部から脚を出してください。
- 脚部が完全に下がると、“ピピピッ”音が鳴ります。

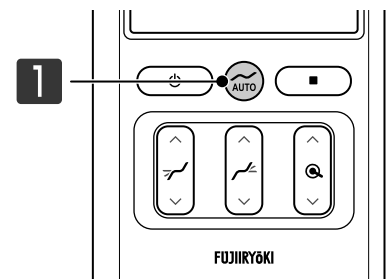


毎回マッサージをはじめる前に

自動リクライニングボタンについて

1 を押すと、設定した角度まで自動で背もたれが倒れ、脚部が上がる。さらに押すと、背もたれが起き上がり、脚部が下がる。

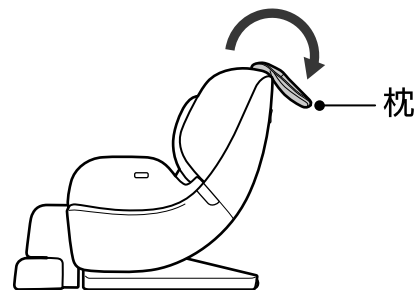
- 「マッサージ開始時自動リクライニング角度」にて設定した角度以外のときに  を押すと、設定した角度まで自動でリクライニングします。リクライニング角度の設定については「設定の使い方」をご参照ください。(P27参照)
- 設定した角度のときに  を押すと、背もたれが起き上がり、脚部が下がって収納状態になります。



マッサージコースの使い方

はじめに

- 枕を後ろに回して、椅子に腰を掛けて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。
マッサージが強く感じる場合は枕をつけてお使いください。
- リクライニング角度・脚部角度を調節してください。
(▶ P18,19)

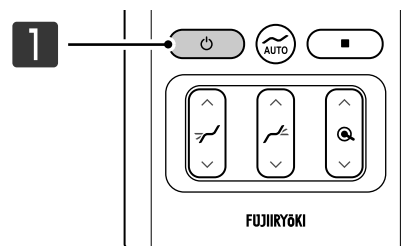


⚠ 注意

- 使用時間は1回15分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
＜お願い＞1日の使用は30分以内にしてください。
- 使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。

1 電源を入れる。

- メニュー画面が表示されます。
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。



2 お好みのコースを選択する。

- 「ヒーリング」「リフレッシュ」「リラックス」の3種類から選択できます。
- マッサージ開始時自動リクライニング角度で設定した角度まで背もたれが倒れ、脚部が上がります。リクライニング角度の調節、設定については、「設定の使い方」をご参照ください。
(P27 参照)

3 肩位置の自動検出 (センシング) が始まる。 検出完了後、「スタート」を押すとコースが始まる。 肩位置が合わないときは「再検知」または「手動調節」で調節する。

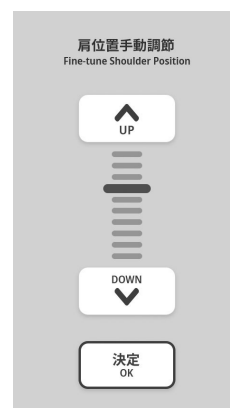
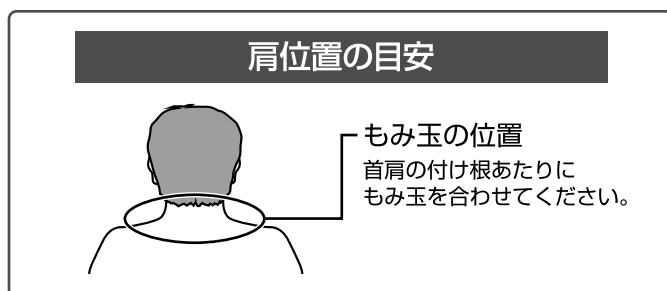
- 自動検出中は、深く腰掛け、頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。
- 「再検知」を押すと、もう一度肩位置検出が始まります。



肩位置を手動で調節する場合

※ 検出中や、検出完了後に「手動調節」を押すと、肩位置を手動で調節できます。

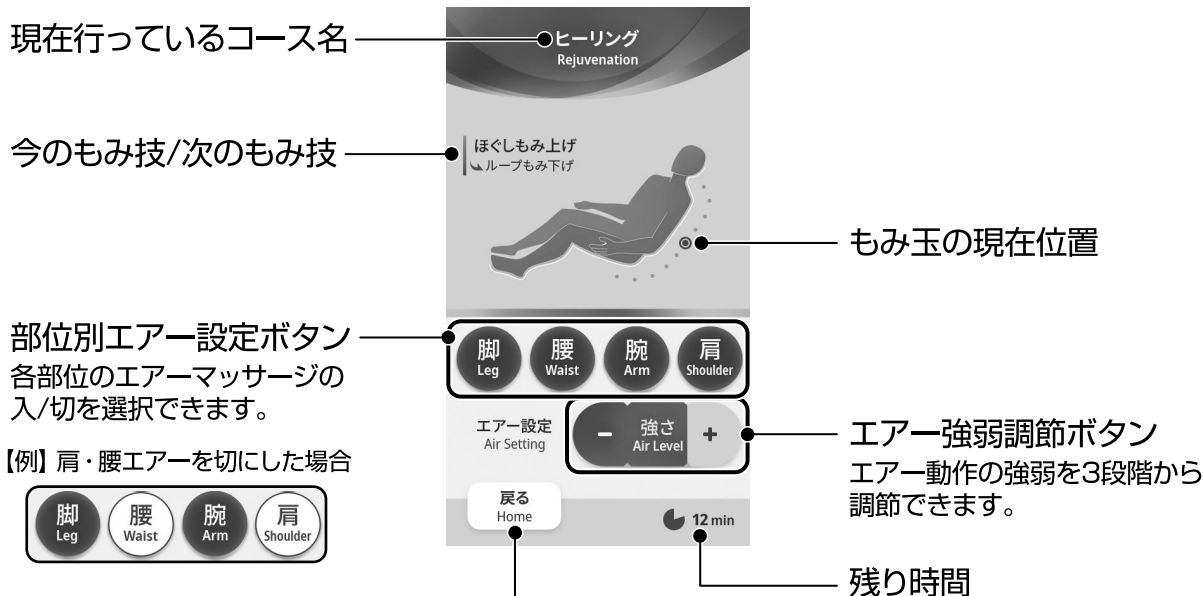
- 肩位置は、10段階から選択できます。お好みの位置に調節し、「決定」を押します。
- 「決定」を押さない場合は、自動的に最終の選択位置でマッサージが始まります。



4 選択したマッサージコース、マッサージ動作が表示される。

- メカ（もみ玉）マッサージの強さは調節できません。
- エアーマッサージの強さは、3段階から調節できます。

【表示例】

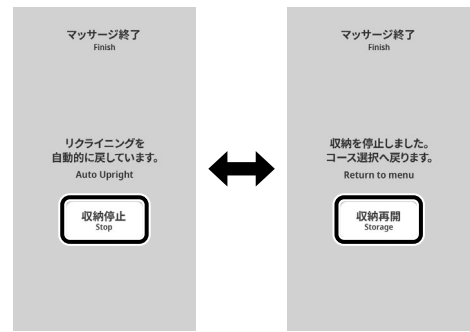


戻るボタン
マッサージ中に戻るボタンを押すと、マッサージを停止し、メニュー画面へ戻ります。

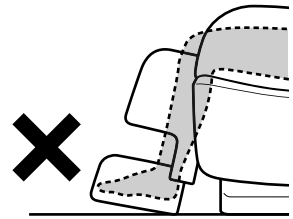
マッサージの終了について

マッサージは、約 15 分で終了します。

- マッサージが終了するとマッサージ終了画面が表示されます。
- 背もたれ部と脚部、もみ玉が自動で収納位置に戻ります。
- 「収納停止」を押すと、収納動作が停止します。
「収納再開」を押すと、収納動作が再開します。
- 収納を停止したあと、3分以上操作がないと自動で電源が切れます。




脚部を収納するときは、足裏部に負荷をかけないようにしてください。スプリングが伸びたまま脚部を収納すると、足裏部が床などに当たって、うまく収納できない場合があります。



ただちにマッサージを停止したいとき

1  を押す。

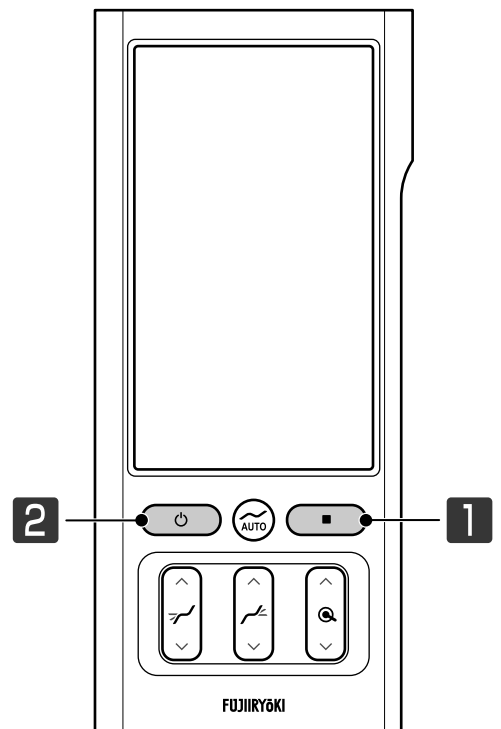
- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。
- もう一度  を押すと、メニュー画面へ移行します。



マッサージを途中で終了したいとき

2  を押す。

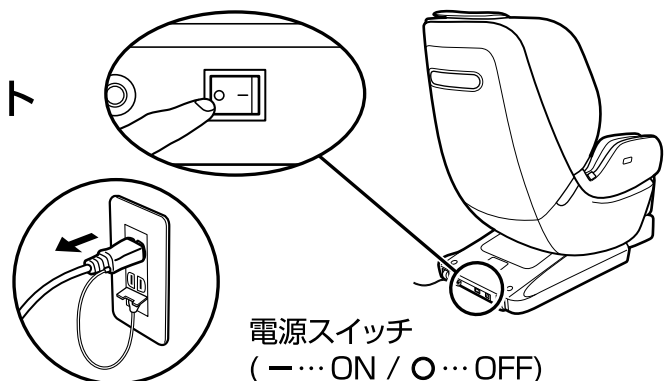
- 背もたれ部と脚部が自動で収納位置に戻り、もみ玉が収納位置まで移動し、終了します。



本体の電源を切る

3 本体の電源スイッチ（主電源）を「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。

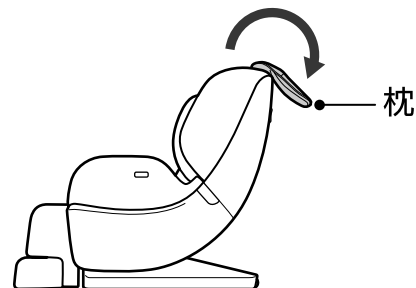
- 電源スイッチは本体後側の下部にあります。
- 誤ってリモコンを操作して、動き出すことを防止します。



部位集中の使い方

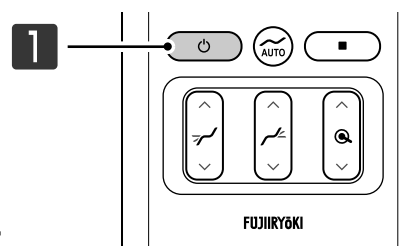
はじめに

- 枕を後ろに回して、椅子に腰を掛けて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。
マッサージが強く感じる場合は枕をつけてお使いください。
- リクライニング角度・脚部角度を調節してください。
(▶ P18,19)



1 電源を入れる。

- メニュー画面が表示されます。
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。



2 「部位集中」を選択する。

- 「首・肩」「背」「腰」「尻」の4種類から選択できます。
- マッサージ開始時自動リクライニング角度で設定した角度まで背もたれが倒れ、脚部が上がります。リクライニング角度の調節、設定については、「設定の使い方」をご参照ください。
(P27 参照)



3 肩位置の自動検出 (センシング) が始まる。

検出完了後、「スタート」を押すとコースが始まる。
肩位置が合わないときは「再検知」または「手動調節」で調節する。

- 自動検出中は、深く腰掛け、頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。
- 「再検知」を押すと、もう一度肩位置検出が始まります。

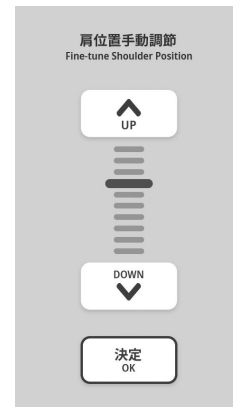
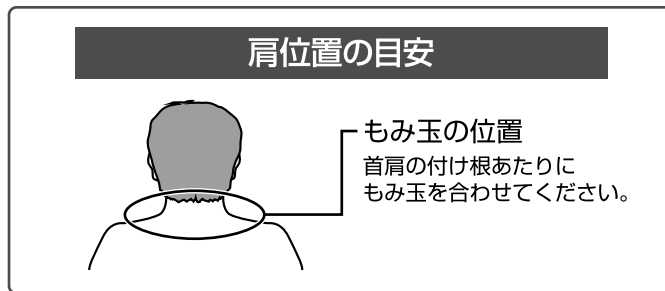


部位集中の使い方

肩位置を手動で調節する場合

※ 検出中や、検出完了後に「手動調節」を押すと、肩位置を手動で調節できます。

- 肩位置は、10段階から選択できます。お好みの位置に調節し、「決定」を押します。
- 「決定」を押さない場合は、自動的に最終の選択位置でマッサージが始まります。



4 選択したマッサージ動作が表示される。

- メカ（もみ玉）マッサージの強さは調節できません。
- エアーマッサージの強さは、3段階から調節できます。

【表示例】

今のもみ技/次のもみ技

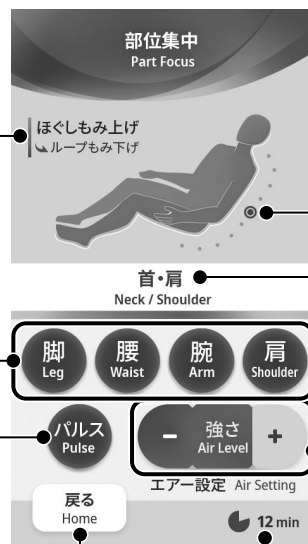
部位別エアースettingsボタン
各部位のエアーマッサージの
入/切を選択できます。

【例】肩・腰エアースettingsを切にした場合



パルス設定ボタン
エアーマッサージのパルス動作の
入/切を選択できます。

戻るボタン
マッサージ中に戻るボタンを
押すと、マッサージを停止し、
メニュー画面へ戻ります。



もみ玉の現在位置

選択したマッサージ部位/
部位選択ボタン

押すと、部位選択画面が表示され、
他の部位に変更できます。

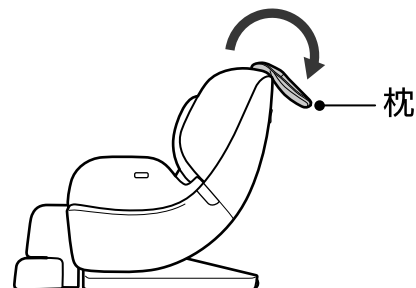
エアースettings調節ボタン
エアースettings動作の強弱を3段階から
調節できます。

残り時間

マニュアル(もみ技)の使い方

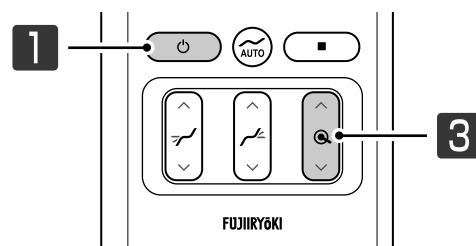
はじめに

- 枕を後ろに回して、椅子に腰をかけて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。
マッサージが強く感じる場合は枕をつけてお使いください。
- リクライニング角度・脚部角度を調節してください。
(▶ P18,19)



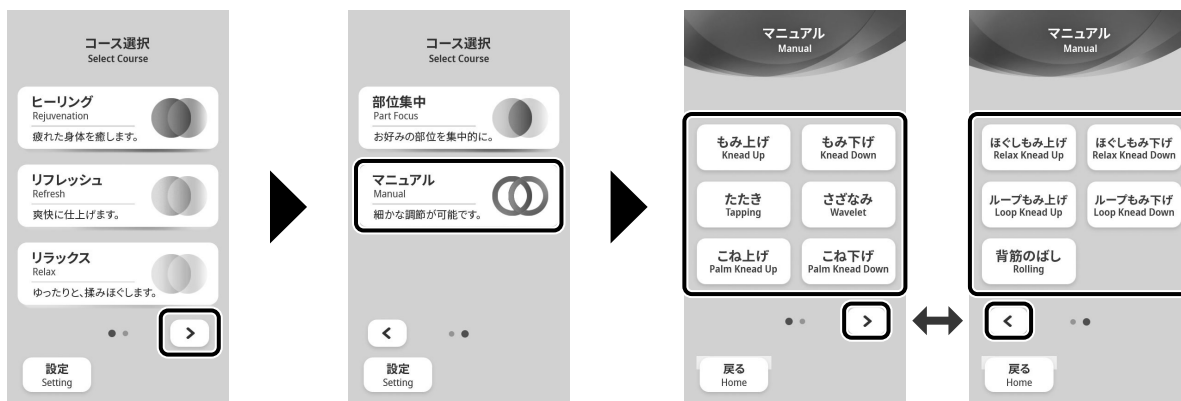
1 電源を入れる。

- メニュー画面が表示されます。
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。




2 次のページを表示し、「マニュアル」を押す。お好みのもみ技を選択する。

- 11種類のもみ技から選択できます。◀ ▶ でページを移動できます。
- マッサージ開始時自動リクライニング角度で設定した角度まで背もたれが倒れ、脚部が上がります。リクライニング角度の調節、設定については、「設定の使い方」をご参照ください。(P27 参照)



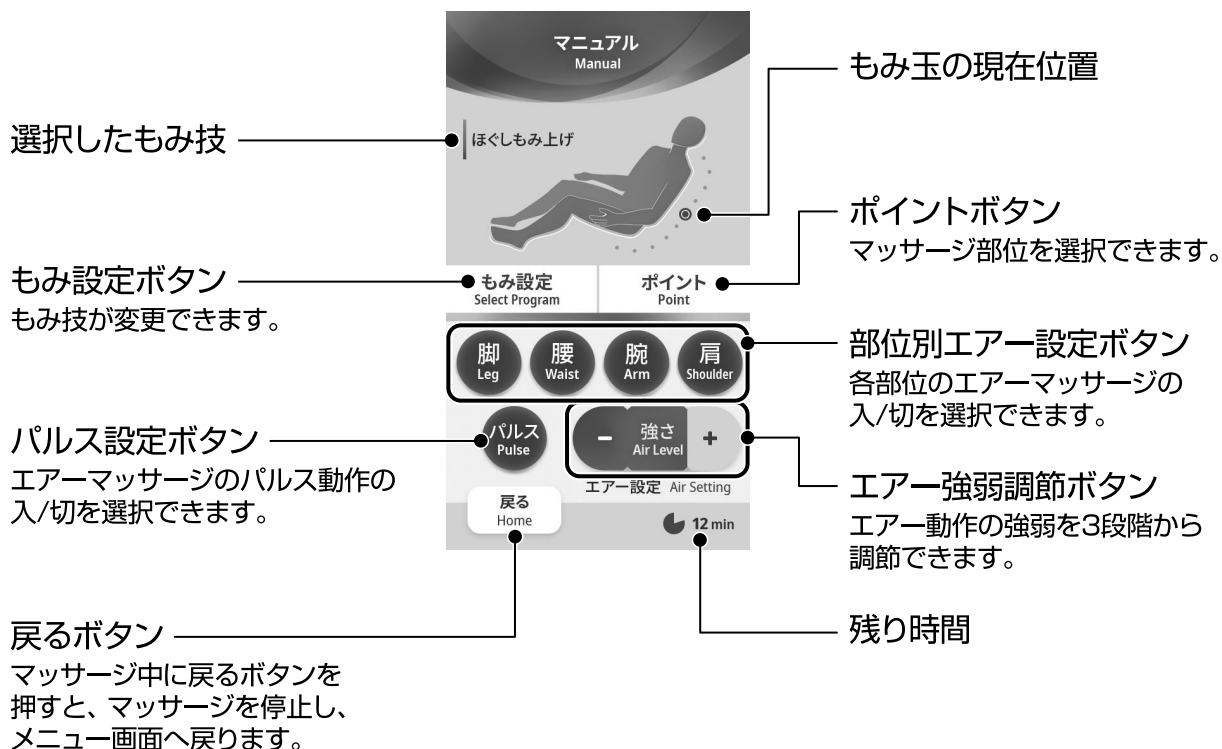
3 選択したマッサージが開始します。

- 背筋のぼしのみ、肩位置自動検出(センシング)を行います。
- その他のもみ技は、もみ玉位置調節ボタン  でもみ玉の位置を調節できます。



マニュアル(もみ技)の使い方

【表示例】



さらに細かく設定したいとき

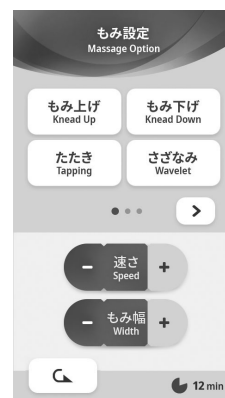
① もみ設定ボタン

- 他のもみ技に変更したいとき。
- もみ技の「速さ」と「もみ幅」を調節したいとき。

各もみ技の調節について

速さ ○ / もみ幅 ○ … たたき、背筋のぼし


速さ ○ / もみ幅 × … もみ上げ/下げ、さざなみ、こね上げ/下げ、ほぐしもみ上げ/下げ、ループもみ上げ/下げ



② ポイントボタン

- マッサージの範囲を設定したいとき。

マッサージ範囲の設定について

「ポイント」… もみ玉位置調節ボタン  で調節した位置をマッサージします。

「全体」… 首から尻まで、全身をマッサージします。

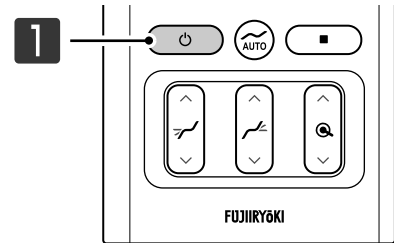
「首・肩」「背」「腰」「尻」… 選択した範囲をマッサージします。



設定の使い方

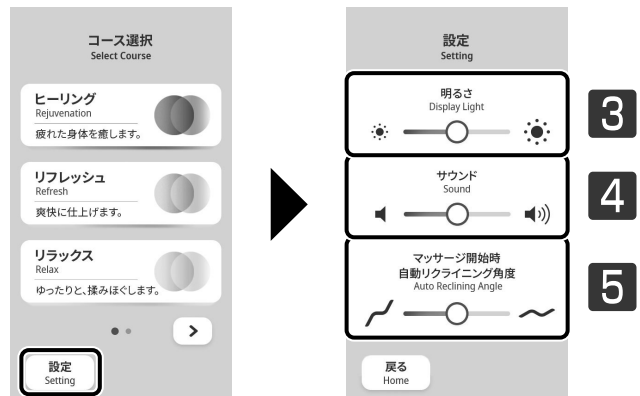
1 電源ボタンを押して、電源を入れる。

- メニュー画面が表示されます。
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。



2 「設定」を押す。

- 設定画面が表示されます。



画面の明るさを調節したいとき

3 明るさの○を左右に動かし、画面の明るさを調節する。

- 画面の明るさを3段階から選択できます。

サウンド（操作音の音量）を調節したいとき

4 サウンドの○を左右に動かし、操作音の音量を調節する。

- リモコンの操作音の音量を3段階から選択できます。

マッサージ開始時自動リクライニング角度を調節したいとき

5 自動リクライニング角度の○を左右に動かし、リクライニング角度を調節する。


- 5段階から選択できます。
- 電源を入れて、最初に選択したマッサージの開始時に反映されます。

途中でマッサージを変更するときは

マッサージ動作中でも、他の動作に切り替えることができます。

マッサージコース▶ほかのマッサージコースへの変更

部位集中・マニュアル▶各マッサージコースへの変更

1  を2回押して、メニュー画面を表示する。

- メニュー画面が表示されます。
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。


2 お好みのコースを選択し、マッサージを開始する。

- 選択されたマッサージコースに変更されて動作します。詳細は、「マッサージコースの使い方」をご確認ください。(P20 参照)
- 残り時間のカウントは継続されます。

マッサージコース▶部位集中・マニュアルへの変更

部位集中▶マニュアルへの変更

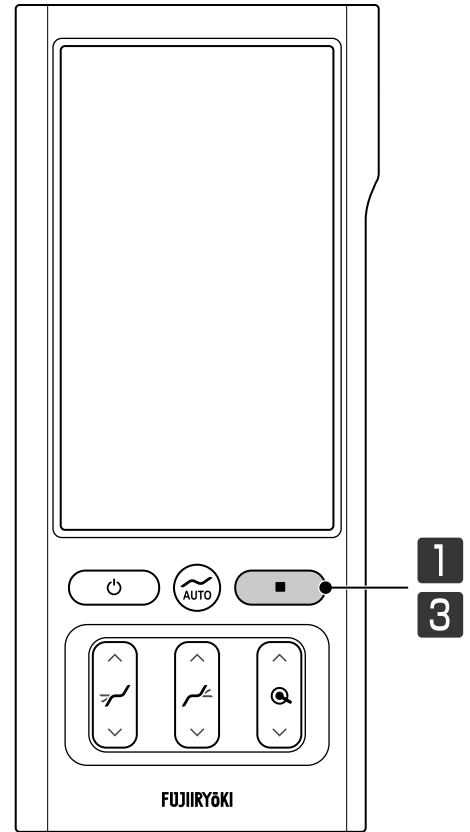
マニュアル▶部位集中への変更

3  を2回押して、メニュー画面を表示する。

- メニュー画面が表示されます。
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。

4 「部位集中」または「マニュアル」を選択し、お好みのマッサージを開始する。

- 選択されたマッサージに変更されて動作します。詳細は、各ページをご確認ください。「部位集中の使い方」(P23 参照)
「マニュアルの使い方」(P25 参照)
- 残り時間のカウントは継続されます。



1
3

チャイルドロックを設定する

「チャイルドロック」機能は、お子様が誤って操作を行わないようにするために、ボタン操作の受付を無効にする機能です。

1

 を押して、電源を入れる。

- メニュー画面が表示されます。
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。


2

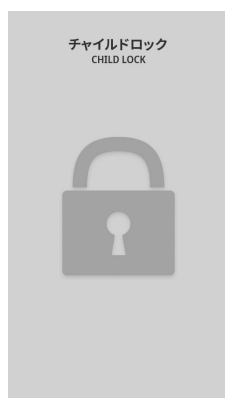
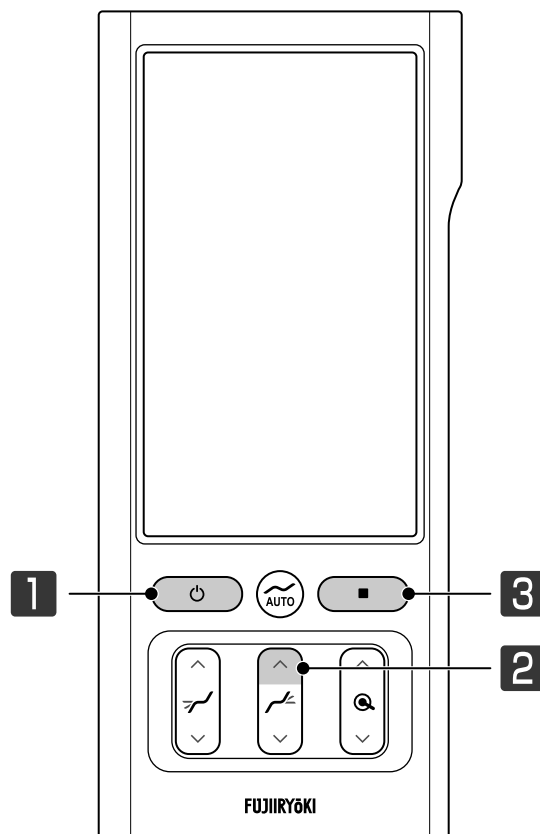
リクライニングボタン  を押して、背もたれ部を起こし、脚部を収納する。

- チャイルドロック中は、全ての操作ができません。先に背もたれ部、脚部を収納してください。

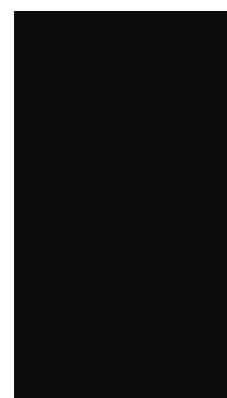
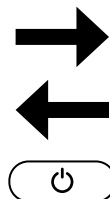
3

 を約3秒間長押しすると、チャイルドロック画面が表示される。

- チャイルドロックを設定して、約10秒間操作しないと画面の表示が消えます。 を押すと、チャイルドロックの画面が表示されます。
- チャイルドロックを解除するときは、同じ操作を行うか、本体の電源スイッチ（主電源）を「OFF」にしてください。



約10秒



お手入れと保管のしかた

⚠ 警告

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。感電のおそれがあります。



⚠ 注意

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけがのおそれがあります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

張地・背パッド・枕部分 (PVC レザー部分)

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼり、ふく。
2. 水を含ませて、固くしぼった布で洗剤をふき取る。
3. 乾いたやわらかい布でふき、自然乾燥させる。

- 張地などに色移ることがありますので、色落ちしやすい衣類でのご使用はご注意ください。
- 整髪料・ヘアケア用品・保湿クリームなどに含まれている成分により、レザー部分がひび割れや劣化するおそれがあります。変色や色移りの原因にもなりますので、上記のような商品をご使用の場合は、触れる部分にタオルを敷くなど、直接触れないようにご使用ください。また、固くしぼったタオルなどで、定期的にふき取りを行うことをおすすめします。
- アイロンをかけないでください。生地を傷めるおそれがあります。

樹脂部分

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼり、ふく。
2. 乾いたやわらかい布で洗剤が残らないようふき取る。

- みがき粉などは使用しないでください。キズ、変色、ひび割れの原因になります。

リモコン部分

1. 乾いたやわらかい布でふく。

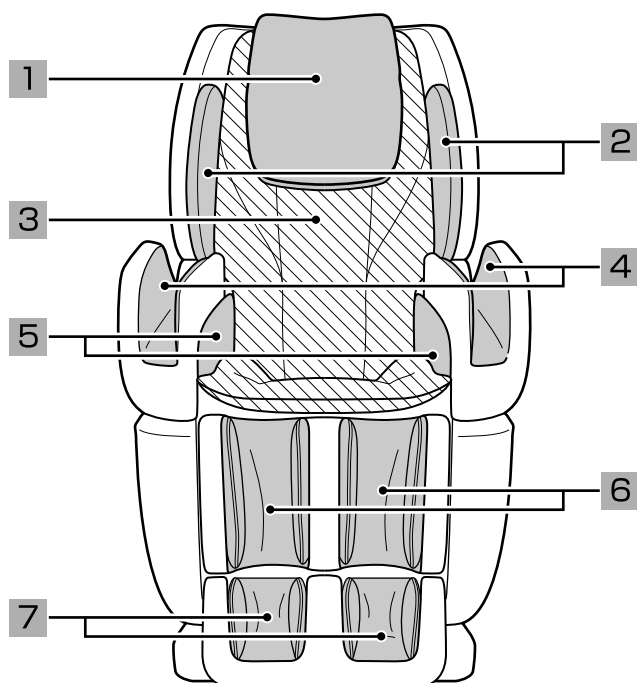
- 濡れたタオルなどでふかないでください。故障の原因になります。

交換可能部品について

警告

本体（背もたれ部、脚部、腕部など）のカバーを取り外した状態で使用しない。
また、破れたり破損した状態で使用しない。
カバーが外れたり破れた状態で使用すると、衣服や髪が巻き込まれけがのおそれがあります。

枕や一部のカバーは、ファスナー式で取り換えが可能です。
追加購入をご希望の際はご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。



名称

1	枕
2	肩カバーセット
3	背パッド ※斜線部分
4	腕カバーセット
5	腰横カバーセット
6	ふくらはぎカバーセット
7	足首カバーセット

保管のしかた

警告

浴室など湿気が多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。

本体は汚れやほこりを取った後、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。
長い間使用されていない場合は、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

- 直射日光が長時間当たるところ、ストーブなどの近くの高温になるところには保管しないでください。
変色・変質の原因になります。

お手入れと保管のしかた

本体の移動のしかた

⚠ 注意

人や物を乗せて移動しない。
故障やけがのおそれがあります。

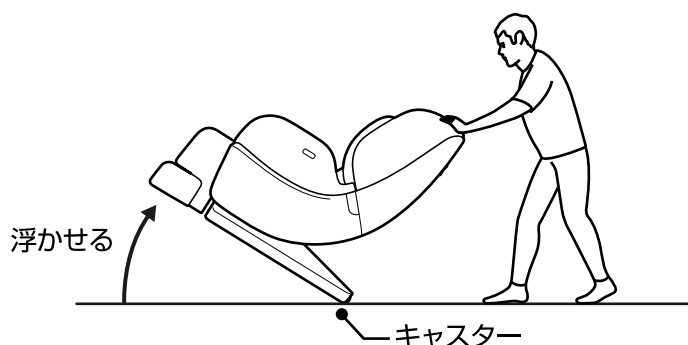
木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。
床面に傷がつくおそれがあります。

電源コードやリモコンコードを本体に取り付けたまま移動しない。
故障の原因になります。

キャスターで移動する場合

電源コードとリモコンコードを本体から取り外し、
本体の前方を浮かし、押して移動する。

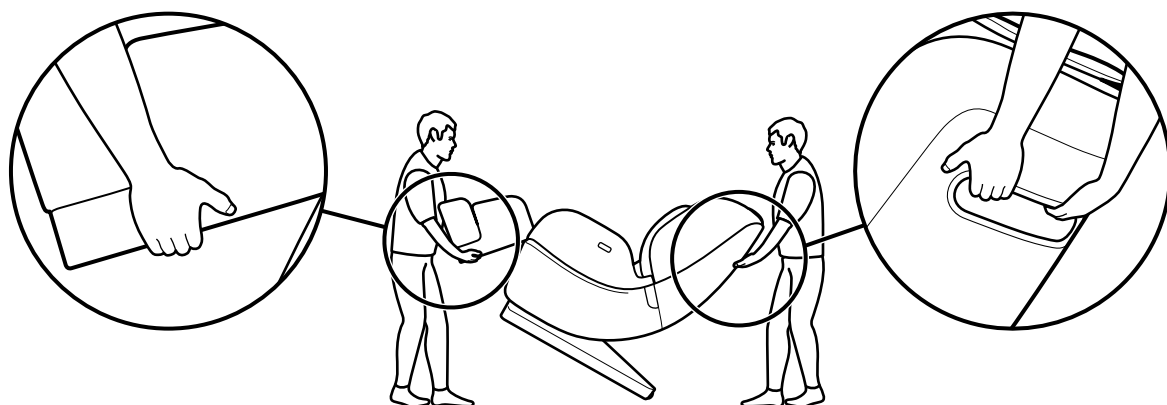
- 電源コードやリモコンコードを、本体に取り付けたまま移動しないでください。
- 下ろすときは、脚部を床にぶつけないようゆっくり下ろしてください。



2人以上で持ち上げて移動する場合

脚部の横と本体後面の持ち手に手をかけ、持ち上げて移動する。

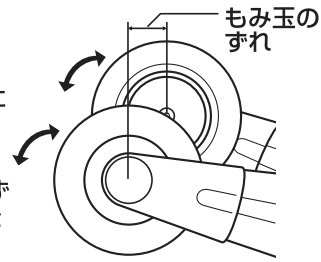
- 電源コードやリモコンコードを、本体に取り付けたまま移動しないでください。
- 重量物ですので、持ち上げる場合は必ず2人以上で運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。



Q&A

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたき機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じるがありますが、故障ではありません。



Q2 マッサージをより強くする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を倒す。
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれ部に密着させる。

Q3 マッサージを弱くする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を起こす。
- 枕をつける。
- 背もたれ部にひざ掛けや毛布などを掛ける。

Q4 病院に通院しているけど、使っても大丈夫？

A 通院先の医師とご相談のうえ、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q5 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q6 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日約30分、マッサージを毎日使用した場合、約49円/月です。
電気料金目安単価：27円/kWh(税込み)で算出。(2020年11月現在、当社調べ)

Q7 肩位置の自動検出をしても肩位置が合わないのですが？

A 自動検出の肩位置が合わない場合は、検出完了後の画面で手動調節をしてください。(P20,21)
※背筋のぼし以外のマニュアル(もみ技)では、肩位置の自動検出は行いません。

Q8 肩エアーマッサージの後、肩が赤くなるのですが？

A 使用後、肩にマッサージの跡が残る場合があります。これはマッサージによるもので、時間とともに消えていきます。肩エアーマッサージを行う場合は、肩が露出した服装はお避けください。アクセサリー類もはずしてご使用ください。

Q9 マッサージコースのマッサージ動作がいつもと異なる。

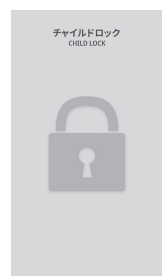
A 同じコースでも、強さ調節やリクライニング動作、もみ玉への負荷のかかり方によって動作のタイミングが変わり、エアの膨らみ回数、もみ玉の動作のタイミングが変わることがあります。

Q10 リモコンやリモコンホルダーがぐらぐらするのですが？

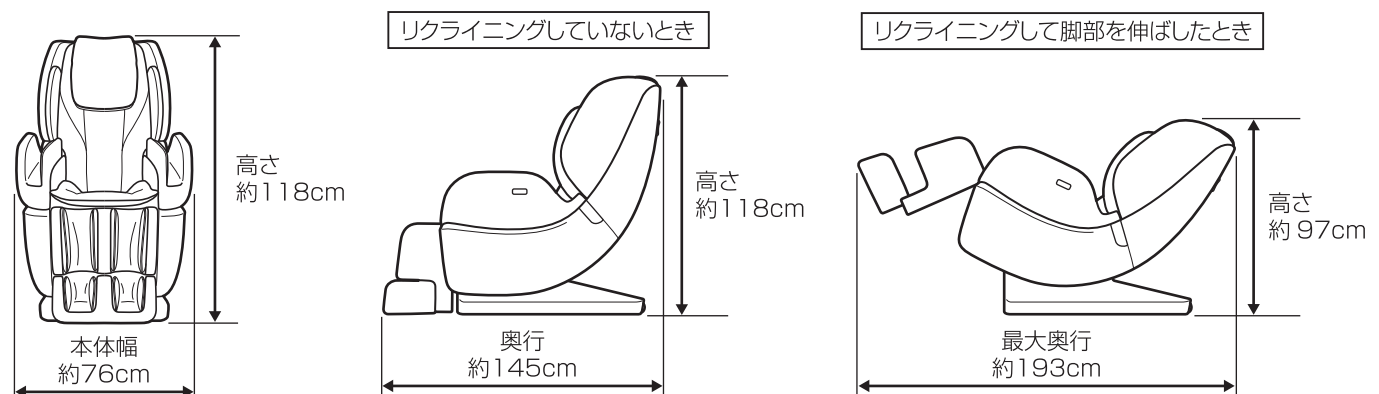
A リモコン固定ネジをしめなおしてください。リモコンホルダー部がはずれた場合は、調節ネジをゆるめてからはめこみ、再度固定ネジをしめてください。
詳細は「リモコンスタンドを取り付ける」をご参照ください(P15,16)

Q11 「チャイルドロック」という画面が表示され、リモコン操作ができなくなりました。

A チャイルドロックが設定されています。○を約3秒間長押しして、チャイルドロックを解除してください。詳細は「チャイルドロックを設定する」をご参照ください。(P29)



Q12 本体の寸法を教えてください。 **A** 下図をご参照ください。



故障かなと思ったら



警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

- ご使用中に次のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではありません。
 - ・ もみ玉上下移動時のカタカタ音
 - ・ もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
 - ・ もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります
 - ・ 「速さ」調節による音の違い
 - ・ エアー動作時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
 - ・ エアーバッグが膨らむときに出る音
 - ・ リクライニング時の生地のコすれ音（キュー音）
 - ・ 左右のもみ玉の高さが異なる（交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生します）
 - ・ マッサージ動作時のギア・モーターの音
 - ・ たたき、さざなみ動作時のカタカタ音
 - ・ 負荷をかけた時のモーターのうなり音
 - ・ 「肩」使用時のキシミ音
- 縫製の特性上、部分的に軽微なしわや弛みが生じる場合がありますが、不良品ではありません。
- 生地特性上、ややにおいが感じられる場合がありますが、異常ではありません。

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
動作しない	電源プラグまたは本体側のコネクタが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに、コネクタをインレットに差し込んでください。	P10、17
	本体後側の下部にある電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。	P10、17
動作が途中で止まる (リモコンを押しても動作しない)	背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。本体後側の下部にある電源スイッチを入れ直してください。	P6、9、17
	無理な力がかかっていませんか？ (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれ部から体を離し、本体後側の下部にある電源スイッチを入れ直し、もう一度初めから操作し直してください。	P10、17
	長時間連続で使用していませんか？	長時間連続で使用するとモーターの温度が上昇し、安全装置が働きます。1時間程度、本体を停止させてください。	-
リクライニングができない	電源プラグまたは本体側のコネクタが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに、コネクタをインレットに差し込んでください。	P10、17
	背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。	P9、32

お願い 上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客さま相談窓口までお問合せください。

愛情点検

⚠ 注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本体が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用中

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

お願い

- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

● 保証書

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 保証書に記載

● 補修用性能部品の保有期間

当社は本機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

P34に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

● 保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

● 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

● その他ご不明な点がある場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。修理料金は、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

技術料 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

医療機器の修理に関して

本製品は医療機器です。医療機器の修理には、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づき修理する商品および修理の方法に応じて厚生労働省令で定める区分に従い、事業所ごとで許可を受けた修理業者による修理が必要です。この為、お客様ご自身での分解・修理のご要望はお受けできませんのでご了承ください。

仕様

販売名	マッサージチェア M057	
品番	OH-5000	
類別	機械器具 77 バイブレーター	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)	
医療機器認証番号	302AKBZX00091000	
定格	電源 (50/60Hz)	AC100V
	時間	30分
	入力 (消費電力)	120W (待機電力: 8W)
メカ (もみ玉) マッサージ 速さ調節範囲	もみ	約 9 ~ 38 回 / 分
	たたき	約 150 ~ 600 回 / 分
	上下移動	約 0.6 ~ 2.5cm / 秒
エアーマッサージ空気圧	37kPa 以下	
エアーマッサージ強さ調節範囲	各部位 3 段階 (肩・腕・腰・脚)	
肩位置調節	10 段階	
オートタイマー	約 15 分	
リクライニング角度	約 130 度 ~ 約 156 度	
寸法	リクライニングしていないとき (脚部収納時)	幅 約76×奥行 約145×高さ 約118cm
	リクライニングしたとき (脚部最大使用時)	幅 約76×奥行 約193×高さ 約97cm
質量	約 87kg	
張地	PVC レザー	
製造元	Johnson Health Tech. (Shanghai) Co., LTD. (CHINA)	
製造販売元	株式会社フジ医療器	

MEMO

MEMO



販売名	マッサージチェア M057	品番	OH-5000	製造番号	
保証期間	お買い上げの日から1年間		保証対象	本体（但し、消耗品は除く）	
ご購入者	フリガナ	様		お買い上げ日	年 月 日
	ご芳名			ご購入先	
	〒			ご購入先	
	ご住所			ご購入先	
	電話 ()			ご購入先	電話 ()

※ 製品をご購入の際は、保証書にお買い上げ日及びご購入先が記入されているかご確認ください。記載がない場合は、ご購入先へお申し出いただくか、納品書、レシートなどお買い上げ日及びご購入先が分かる書類を添付して大切に保管してください。

【無料修理規定（一部抜粋）】

- 詳しくはフジ医療器ホームページ、もしくはお客様相談窓口にてご確認ください。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入先にお申し出ください。
 - ご購入先に無料修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
 - この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を呈示ください。
※離島又は離島に準ずる遠隔地の出張修理/交換作業に伴う費用が発生する場合がございます。
 - ご転居の場合、修理のご依頼先等は、ご購入先または取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
 - ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入先に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
 - 保証期間内でも次の場合などには有償修理になります。※故障及び損傷の状況によっては修理できない場合もございます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - 購入後の取扱いが適正でない為に生じた故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - 本書の表示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、ご購入者名、ご購入先の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

年 月 日	修理内容及び使用部品	担当者

※ お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及びその後の点検活動のため記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階
お客様相談窓口 フリーダイヤル ☎ 0120-027-612

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

フリーダイヤル ☎ **0120-027-612** 受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※土日祝日、年末年始、夏季休業日を除く。

FAX・Webでの受付も行っております。

FAX番号 **06-4793-0818**

Web フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付けております。

フジ医療器ホームページ www.fujiiryoki.co.jp

FAX・Webでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2020年12月24日(第1版)